

# カーボンマイナスこどもアクション

## 優秀な成果の区内小学校9校を表彰 表彰式



▲イラストを交えて環境問題を説明するさかなクン

### 東京海洋大学客員准教授 さかなクンが講演



▲辰巳小学校の児童に山崎区長がトロフィーを贈呈

10月、「カーボンマイナスこどもアクション」表彰式が行われました。この活動は、環境月間(6月)に1か月間、区立小学校全5・6年生が家庭でCO<sub>2</sub>排出削減に取り組むもので、取り組みが優秀な学校を表彰しています。こどもたちはチェックシートに「照明をこまめに消そう」など、その日に実行できた活動を記録し、CO<sub>2</sub>削減量を計算します。90%以上の対象児童が取り組むなど、児童一人ひとりの意識が高まっています。

今年、辰巳小学校が3連覇を果たすとともに、その他上位8校が表彰され、賞状とトロフィーが贈られました。

### 平成25年度取組結果

	参加率(参加人数)	一人当たりCO <sub>2</sub> 削減量(総削減量)
全44校合計	90.8%(6,134人)	52.0(319,121)kg
最優秀校		
1位 辰巳小	100%(46人)	63.85(2,937)kg
2位 深川小	100%(103人)	63.76(6,567)kg
3位 扇橋小	100%(112人)	60.44(6,769)kg
優秀校		
1位 東砂小	100%(93人)	58.39(5,431)kg
2位 北砂小	100%(124人)	57.75(7,161)kg
3位 毛利小	100%(99人)	54.80(5,426)kg
努力校		
1位 八名川小	100%(143人)	54.77(7,833)kg
2位 第三砂町小	100%(208人)	53.39(11,105)kg
3位 越中島小	100%(210人)	52.48(11,020)kg



▲電気自動車の説明の中、積極的に手を挙げる児童たち

八名川小学校で出前講座  
区では、「カーボンマイナスこどもアクション」の効果的な取り組みを普及するため、職員による小学校への出前講座を行っています。八名川小5年生が地球温暖化とエネルギーについて学んだ講座では、日産自動車(株)と協働し、産官学の取り組みとなったことでも高く評価され、政府インターネットテレビ「徳光&木佐の知りたいニッポン!」に取り上げられました。

# 江東シーサイドマラソン

11/24(日) 大会当日に交通規制を実施

佐藤真海さん(パラリンピアン)が応援に

11月24日(日)、江東シーサイドマラソン大会が開催されます(雨天決行)。

夢の島競技場をスタートし、明治通り、永代通り、三ツ目通りから若洲へと市街地から南部臨海地域を周回するコースです。約4,000人が参加し、一部道路車線規制を行うとともに沿道からの応援を含め相当な混雑が予想されます。競技中、都バス(錦13)は回運行します。木11系統は一部停留所が移動します。また、江東区コミュニティバス(おかげバス)は、午前便において、到着・発車が遅れる可能性があります。沿道住民の皆さんには、ご迷惑をおかけします。ご協力をお願いします。

また、佐藤選手の出身地でもある東北を応援するため、夢の島競技場で義援金の募集を行いますので、ご協力をお願いします。

江東シーサイドマラソン大会実行委員会事務局(スポーツ振興課内)  
☎(3647)4894

11月24日(日)、江東シーサイドマラソン大会が開催されます(雨天決行)。

夢の島競技場をスタートし、明治通り、永代通り、三ツ目通りから若洲へと市街地から南部臨海地域を周回するコースです。約4,000人が参加し、一部道路車線規制を行うとともに沿道からの応援を含め相当な混雑が予想されます。競技中、都バス(錦13)は回運行します。木11系統は一部停留所が移動します。また、江東区コミュニティバス(おかげバス)は、午前便において、到着・発車が遅れる可能性があります。沿道住民の皆さんには、ご迷惑をおかけします。ご協力をお願いします。

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定を記念し、IOC総会で見事な最終プレゼンテーションを披露したパラリンピアン佐藤真海選手を特別招待します。佐藤選手には各種目のスタートの際にランナーの皆さんを応援、見送りをさせていただきます。佐藤選手に力をお願いいたします。ランナーの皆さんの力走が楽しみです。

また、佐藤選手の出身地でもある東北を応援するため、夢の島競技場で義援金の募集を行いますので、ご協力をお願いします。

江東シーサイドマラソン大会実行委員会事務局(スポーツ振興課内)  
☎(3647)4894

## 東京都総合体育大会陸上 男子共通110mハードル 3位

### 上横手優樹くん(深川二中3年)

体育の授業でハードルを行ったとき、先生からその才能を見込まれて専門種目をハードルに変更した上横手くん。ついに今年夏の都大会で初の3位入賞を果たしました。上横手くんがこの3年間間に意識してきたのは「ライバルの存在」。ライバルに勝ったり、自己ベストを更新した時の嬉しさを糧に、日々のきつい練習を乗り越えてきました。部活を引退した現在も、塾などの合間をぬって週2回夢の島競技場で江東区の練習会に参加するほか、他校の良きライバルと荒川河川敷で合同練習し、切磋琢磨しています。高校に進学したら、「今年追い越せなかったライバルに追いつき、勝ちたい! 都大会で優勝し、全国大会・インターハイに出場したい!」と力を込めて語ってくれました。



▲拳に力を入める上横手くん

## スポーツ会館 「TOKYO五輪開催記念マラニック」

12/7(土)

競技会場予定地を走って巡ろう!

「マラソン」+「ピクニック」として、ゆっくりのんびり長い距離を走ります。2020年の五輪開催時の江東区内の競技会場予定地等を巡ります。コース途中の休憩でランニングワンポイント講座も予定しています

時 12/7(土) 14:00~17:00(雨天決行) 集 スポーツ会館(北砂1-2-9) 区内在住・在勤で10kmを走ったことのある18歳以上の方30人(申込順) 費 500円(保険代含む) 内 スポーツ会館から木場公園、晴海、有明、辰巳など競技会場予定地を巡りスポーツ会館に戻る全長約18kmのコース※事前に健康調査書および同意書の提出が必要です 師 鈴木美沙都(元アルビレックスランニングクラブ所属) 申 11/20(水) 9:00からスポーツ会館に電話または窓口で☎3649-1701

▲楽しく走りましょう

凡例 時日時 場所 集合 人対象・定員 費用 内容 講師 保一時保育 締切日 申込 問合先 HPホームページ Eメール